

令和6年度

みなみかわら

行田市立南河原中学校

小中合同あいさつ運動



全学年

特色

- 中学生が小学校に行ってあいさつ運動を行い、小学生や卒業した小学校の先生との関わりの中で、ふるさと南河原への愛着と誇りを持つことを心の拠り所として、変化の激しい未来を、たくましく生きることができる生徒を育成する。
- 社会生活における礼儀やマナーの重要性を学ぶ機会となる。
- 中学生がリーダーシップを発揮し、小学生をサポートすることで、協調性とチームワークの重要性を学ぶ良い機会としている。

生徒の感想

- 小学校の頃とは違う視点で学校を見ることができて、自分が成長したと実感した。
- お世話になった先生や、小学校で一緒に過ごした児童たちと久しぶりに会えて懐かしい気持ちになった。
- 小学生から元気がもらえた。

成果

- 全国学力・学習状況調査の「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問には、31%の生徒が「当てはまる」と回答をしており、埼玉県や全国の平均値よりも5~6%高い。それは、小中合同あいさつ運動もその一因となっていると考えられる。今後も、継続して取組を続けていく。